

2025 年度

第 18 回北部学生選手権水泳競技大会 兼

第 40 回北部地区国公立大学選手権水泳競技大会

代表者会議

日時 2025 年 6 月 27 日 (金) 15:30 ~

場所 秋田県立総合プール

会議室 および Zoom 併催

ミーティング ID: 821 8859 4636

パスコード: 8tSWHg

司会： 大会実行委員長（秋田大学） 後藤 真由子

式 次 第

1. 挨拶
(公財) 日本水泳連盟学生委員会北部支部 支部長 石田 伸彦
(一社) 秋田県水泳連盟 会長 中村 晴二
2. 競技運営について
①競技上の注意
②開会式・閉会式
③計時員・競技役員について
(一社) 秋田県水泳連盟 審判長 福田 直人
3. 注意事項 同上
4. その他
(公財) 日本水泳連盟学生委員会北部支部 支部長 石田 伸彦
5. 質疑応答
6. 閉会

2. 競技運営について

①競技上の注意

・競技方法

- 1) 本大会は 2025 年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則に則り行う。
- 2) 水温は通告にて発表する。
- 3) 進行は原則としてタイムテーブル通りとする。
- 4) 競技は、予選 10 レーン、決勝 8 レーンで行う。
- 5) 決勝進出者は、予選タイムの上位 8 名とする。なお、予選同タイムで予定人員を超えた場合は、スイムオフで決勝進出者を決定する。
ただし、400m 自由形、400 個人メドレーにおいて 8 位が 2 名同記録の場合は 9 名で決勝競技を行う。
- 6) スタート前の着水は、招集所出口に設置するバケツの水を利用すること。
- 7) 折り返し及びゴールタッチは、タッチ板の有効面に確實にタッチすること。
- 8) リレーの引き継ぎ判定は自動審判計時装置で行う。
- 9) レース終了後は、自レーンから速やかに上がること（競技役員の指示により横退水可）。
- 10) リレーは、ゴールタッチ後 20 秒以内に自レーンから退水すること。退水が困難な場合は、チームメイトからの補助を受けること。

・招集

- 1) 招集は、各種目開始 15 分前から行う。
- 2) 契約、リレオーダー用紙の提出時間は、「注意事項」を参照すること。
- 3) 予選を棄権する場合は所定の用紙に記入し、所定の時間まで招集所に提出すること。
- 4) 決勝競技を棄権する場合は所定の用紙に記入し、その種目の予選終了後 1 時間以内に招集所に届け出ること。
- 5) 決勝競技では、招集した後、決勝入場口から入場する。なお補欠 1, 2 の選手も招集所に集合すること。

・通告について

- 1) 新記録及び失格者の通告、途中時間・正式時間の他、決勝のみ選手紹介を行う。

・その他

- 1) 一時的に競技能力を高める目的で、薬物又は嗜好品を使用することを禁止する。
- 2) 競技にテープングなどをして出場することを禁ずる。ただし、審判長の許可を得た場合を除く。
- 3) 宣伝・広告の媒体の取り扱いについて

※ 競技場(アリーナ内)の中で着たり持ち歩いたりする、例えば水着・トレーニングウエア・バッグ・タオル等に、 50 cm^2 以上のマークが入った物は使用できない(高校名・スイミング名等の入ったものはレースでは使用できない)。

- 4) プログラムは 1 部 1, 000 円で販売する(各校 1 部配布)。
- 5) プールサイドへペットボトル飲料の持ち込みは認めるが、必ずラベルははがすこと。

②開会式・閉会式・表彰

1. 開会式

- 1) 整列場所 スタンド
- 2) 集合時間 9時20分

※前年度優勝校の代表者、宮城杯獲得校、濱崎杯獲得校、大沢杯獲得校、川村杯獲得校の代表者は放送室前に待機しておくこと。

3) 優勝杯返還

- | | |
|------------------|-----------|
| ・北部学生選手権優勝校 | 男子 東北学院大学 |
| | 女子 東北学院大学 |
| ・北部地区国公立大学選手権優勝校 | 男子 北海道大学 |
| | 女子 弘前大学 |
| ・宮城杯 東北学院大学 | |
| ・濱崎杯 東北学院大学 | |
| ・大沢杯 北海道大学 | |
| ・川村杯 東北大学 | |

- 4) 服装はチームのユニフォームとし、ガウンは禁止する。

2. 閉会式

- 1) 整列場所 スタンド
- 2) 集合時間 最終日競技終了後、通告で連絡
- 3) 優勝杯授与
 - ・北部学生選手権団体優勝校に優勝杯を授与する。
 - ・北部地区国公立大学選手権団体優勝校に優勝杯を授与する。

3. 表彰

表彰については、プログラムを参照すること。

個別の競技はリレー種目のみ競技終了後に表彰を行う。その際に各杯(宮城杯、濱崎杯、大沢杯、川村杯)の授与を行う。

団体優勝校の表彰を閉会式で行う。

③計時員・競技役員について

・計時役員

以下の大学は計時役員の協力をお願いする。

スタート側

0 東北福祉大学 1 東北大学 8 弘前大学 9 山形大学

※0.9 レーンの担当の方は、予選競技はスタート側の協力をお願いいたします。決勝・タイム決勝の際には、ターン側へ移動お願いいたします。

ターン側 予選

0.1 北海道大学 8,9 東北学院大学

ターン側 決勝・タイム決勝

1 北海道大学 2 東北福祉大学 7 山形大学 8 東北学院大学

※各大学 1 レーンにつき 1 名の協力をお願いいたします。

※毎朝 9 時分から会議室にて行われる打ち合わせに出席をお願いいたします。

※競技役員の服装について

競技役員資格獲得者について：競技役員ポロシャツ、ズボンはチームジャージ可

競技役員資格未所持者について：チームとして公式なポロシャツ、T シャツ、ジャージ等、
ズボンはチームジャージ可。

※ハーフパンツは不可とします。

・大学内で適宜交代を行うようお願いいたします。ただし、競技途中の交代は不可とします。エントリー集計用紙を 1 名で提出していて、途中交代要員として人員を追加したい大学は、
aust.swimteam@gmail.com まで連絡していただくようよろしくお願いいたします。

3. 注意事項

①プールの利用について（開門は 午前 8 時）

	メインプール	サブプール
6月27日	8：00～9：15	8：00～競技終了 30 分後
6月28日	8：00～9：15 ※決勝前の利用は両日ともに、 決勝開始 15 分前まで	8：00～閉会式終了 30 分後 ※開会式・閉会式中は使用できない

・会場内のプールで練習できる時間帯は以下の通りとする。

- 1) 朝は当日の競技に出場する選手が練習できる。
- 2) 昼休みのメインプールは、当日決勝競技出場者のみ練習を認める。

・パドル・コード類の使用は禁止とする。

・公式練習及び大会当日朝・昼の練習は、レーン指定は次の通りとする。

1) 公式練習（6月27日）、1日目（6月28日）

0 レーン : ダッシュレーン（スタート側からの一方通行とする）

1～7 レーン : フリーレーン

8 レーン : ペースレーン（クロールスイムのみでの使用可）

9 レーン : ダッシュレーン（ターン側からの一方通行とする）

2 日目（6月29日）

0 レーン : ダッシュレーン（スタート側からの一方通行とする）

1～7 レーン : フリーレーン

8 レーン : ペースレーン（クロールスイムのみでの使用可）

9 レーン : ダッシュレーン（スタート側からの一方通行とする）

※なおスタート側のダッシュレーンは、利用人数によりレーン数を順次拡大する。

・メインプールの大会当日朝の公式スタート練習は、全レーンにて 8：50～9：10 行う。

・サブプールは開会式・閉会式中をのぞいて常時使用可能とする。飛び込みは禁止する。

②施設利用上の注意

●履物について

プールサイドでの上履きは認める。但し、土足は禁止する。

●駐車場について

別紙所定の場所へ駐車をすること。事故等の責任は一切負わないこととする。

●ゴミの処理について

ゴミは、所定のゴミ箱を利用し、分別は必ず守ること。

また各大学で注文したお弁当については、それぞれの大学で責任をもって納入業者と打ち合わせをし、ゴミを会場に置いていくことのないようにすること。

●貴重品の管理について

貴重品については、各チームの責任の元、十分に注意をして管理すること。

●忘れ物について

忘れ物は、大会開催中、大会本部に預かるが、大会終了後、貴重品を除いて処分するため、速やかに申し出ること。

●駐車場について

こまちスタジアムの駐車場には駐車しないこと。

なお駐車場内での事故などについては、自己責任において十分注意することとし、大会本部は一切責任を負わない。

●ケガ等の対応について

競技中のケガなどについては応急処置のみを行う。それ以降の処置については休日に診療可能な近隣の病院を受診すること。

なお、救急の場合は 119 番すること。

4. その他

1. 日本国学生選手権（インカレ）、全国国公立大学選手権のエントリーについて
2. その他